

KIKUE NANBA * SADAKO FUJII

KLAVIER KONZERTE ABEND

1982

KIKUE NANBA * SADAKO FUJII KLAVIER KONZERTE ABEND

難波菊枝 * 藤井貞子

ピアノ協奏曲の夕べ

'82 3月26日(金) PM 6:30 開演

岡山市民文化ホール

- 主催 / ピアノグループ“響”
- 後援 / 山陽学園短期大学・就実短期大学・岡山教育委員会

PROGRAM

* エグmont序曲 作品84.....ベートーヴェン
EGMONT OVERTURE,Op.84 L.V.BEETHOVEN

* ピアノ協奏曲 第5番 変ホ長調 作品73「皇帝」.....ベートーヴェン 〈Pf 難波〉
PIANO CONCERTO NO.5 IN E FLAT MAJOR,Op.73 "EMPEROR" L.V.BEETHOVEN

INTERMISSION

* ピアノ協奏曲 イ短調 作品16グリーク 〈Pf 藤井〉
PIANO CONCERTO IN A MINOR,Op.16 E.GRIEG



KIKUE NANBA

PROFILE

SADAKO FUJI



難波 菊 枝

- * 京都市立堀川高等学校音楽課程ピアノ科卒業
- * 大阪学芸大学(現大阪教育大学)特設音楽課程ピアノ科卒業。
- * 梅田志づ、山田康子、野間裕代の諸氏に師事。
- * 1979年、ウィーン国立音楽大学における夏期セミナーに参加し、アレキサンダーイエンナ教授に学ぶ。
- * 山陽女子高等学校音楽科定期演奏会に特別出演。
- 岡山演奏家協会の“モーツァルト連続演奏会”、“ベートーヴェンの夕べ”、“ニューイヤークンサート”、“シューベルトの夕べ”等に出演の他、井上敬依子バレエ公演に於て“レシルフィード”、“ジゼル”等を演奏。
- * 1980年5月2日“藤井貞子・難波菊枝ジョイントリサイタル”を開く。

現在 山陽学園短期大学助教授
山陽女子高等学校音楽科非常勤講師
岡山県立短期大学非常勤講師
ピアノグループ“響” 会員

藤 井 貞 子

- * 広島大学教育学部音楽科卒業。
- * 大塚康生、梅田志づ、松崎伶子の諸氏に師事。
- * 1979年、ウィーン国立音楽大学夏期セミナーに参加し、アレキサンダーイエンナ教授に学ぶ。
- * 広島大学交響楽団とモーツァルトピアノ協奏曲K466を広島、九州各地で協演。
- * ピアノグループ“泉” 演奏会に連続出演。
- * フェニックスコンサート出演。
- * 岡山演奏家協会の“モーツァルト連続演奏会”、及び“ベートーヴェン演奏会”、“シューベルトの夕べ”、“ニューイヤークンサート”に出演。併せて室内楽、伴奏等の演奏活動を行う。
- * 1980年5月2日“藤井貞子・難波菊枝ジョイントリサイタル”を開く。

現在 岡山就実短期大学助教授
岡山県立短期大学非常勤講師
岡山演奏家協会会員
ピアノグループ“響” 会員



菊池 東 <指揮>

昭和23年生まれ、倉敷市出身。広島大学工学部卒業。
ヴァイオリンを福田淑子、田中敬 両氏に、指揮を榎本辰郎・早川正昭
両氏に師事。

在学中より広島室内合奏団の指揮者として活躍後、東京ムジカ合奏団の
トレーナーを経て帰岡。倉敷室内管弦楽団発足以来常任指揮者。

現在 広島大学室内合奏団客演指揮者
倉敷音楽協会理事
倉敷市自主文化事業協会理事

倉敷管弦楽団

文化都市倉敷にふさわしいユニークな楽団として、昭和49年12
月に倉敷室内管弦楽団として発足し、古典を中心にバロックから
現代曲まで幅広い演奏活動で、岡山県を代表する楽団に成長し、
現在団員数も80数名になり、57年度より倉敷管弦楽団と名称変更
しました。

発足以来、美しい音色と高度な技術には定評があり、フルートの
ジャンピエール・ランバル氏との共演を始め、ヴァイオリンの
和波孝禧氏、ピアノの深沢亮子氏、チェロの安田謙一郎氏、オー

ボエのディーテルム・ヨーナス氏等との共演や昭和55年には團伊
玖磨氏作曲の「管弦楽の為の高梁川」の初演発表会の成功。昨年度
は、二期会中四国支部とのモーツァルト「オペラ」。「魔笛」の
演奏等着実な活動を続けています。

本年度は、この後6月6日(日)2:00PM～倉敷市民会館にて第8
回定期演奏会でモーツァルト交響曲41番「ジュピター」、スメタナ
「我が祖国」より「高い城」、モルダウ、等のプログラムを予定
しています。

倉敷管弦楽団《出演者》

計 70 名

1st Violins :	西 崎 由美子	吉 田 典 子	安 田 友 子	川 名 光 治	岡 本 卓 也
佐 藤 真理子	野 田 裕 子	石 川 俊 道	曾我部 仁和	岡 本 あ き	
守 屋 美枝子	黒 住 晃 子	深 沢 秀 雄	難 波 由 宏		Trombones :
中 桐 佐和子	二 木 一 元	西 田 寛 子	本屋敷 勝 信	Bassoons :	佐 藤 正 俊
陶 山 容 良	吉 田 精 一		松 本 圭 子	稲 田 裕 彦	谷 口 一 夫
塚 本 千 秋	大 林 等	Violoncellos :	黒 岩 工	成 本 峰 子	野 村 昌 弘
浅 井 直 樹	岡 崎 妃佐子	西 田 毅 雄			
中 上 裕 子	大 平 典 子	田 辺 幹 夫	Flutes :	Horns :	Timpani :
吉 信 雅 庸	赤 堀 佳 生	津 下 典 子	安 達 雅 彦	吉 市 幹 雄	陶 山 京 子
橋 詰 万理子		中 野 啓 子	古 川 兼 生	西 崎 大 修	平 松 泰 一
今 城 真 弓	Violas :	植 月 薫		横 野 清 治	
高 橋 久 子	黒 住 彰 夫	田 中 光 子	Oboes :	小 山 紀 章	
橋 本 久 子	中 野 隆 重	三 宅 正 子	角 田 容 子		
	友 野 良 一	小 原 みずほ	中 川 由起子	Trumpets :	
2nd Violins :	武 本 克 己	榎 本 辰 郎		石 原 憲	
池 上 俊 昭	桑 田 道 代	Contrabasses :	Clarinetts :	森 田 裕 三	
深 井 治 子	大 森 昌 恵	松 本 高 広	高 杉 玲 子	中 桐 実	

* 劇音楽「エグモント」Op.84 序曲……ベートーヴェン

オランダ貴族出身の将軍エグモントは、当時オランダを支配していたスペインに反抗し、オランダの独立運動に身を捧げたが、不幸にして捕えられ、46才で処刑された。しかし、彼の努力は無駄ではなく、彼の死後10年後には、オランダはスペインから独立した。

この史実にもとづいて、ゲーテは同名の悲劇を書き、ベートーヴェンが1809年から翌年にかけて、この劇音楽を完成した。もっとも有名なこの序曲は、非常に非劇的で、勝利をあらわす最後の部分は壮大なクライマックスを築いてゆく。

* ピアノ協奏曲第5番 変ホ長調 作品73 「皇帝」……ベートーヴェン

壮大な規模と豪華絢爛たる演奏効果をもったこの作品は、1809年ベートーヴェン38才の時の作品で、1811年ライプツィヒでシュナイダーにより初演された。後世に「皇帝」と呼ばれる様になったこの曲の名はベートーヴェンがつけたものではないが、まさにそれにふさわしい雄大なスケールと楽想をもった傑作で、この曲の堂々たる楽風をただひとことと言いつくした名言といえよう。ピアノと管弦楽はまったく隙がないほど1体となっており、第2～3楽章は切れ目なく演奏される。

THE PROGRAMS

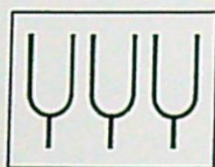
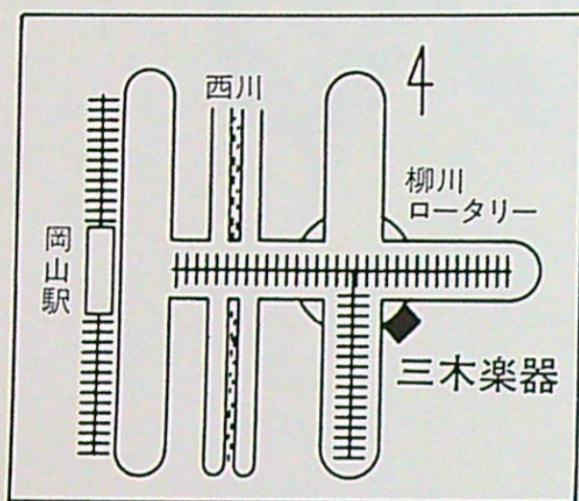
*ピアノ協奏曲 イ短調 作品16……グリーク

国民主義の作曲家グリークが音楽の上に表現しようとしたものは、民族の誇りを常に失なわなかったゲルマン民族の気質の強さと、それを育んだノールウェーの美しい自然にあった。海岸線近く迫った高い山脈、ひだの深い峡谷、フォールドと呼ばれる峡湾など、この国を形づくっている美しい自然のきびしさと優しさ、そしてそのすっきりした姿は、そのままグリークの音楽の特質といえよう。彼の名を後世不朽のものにしたこの名作は、若いグリークの情熱と生气に満ちあふれたもので、曲は3楽章からなり第2、第3楽章はつゞいて演奏される。

信頼のブランド……**ヤマハ** 特約販売店

ミキピアノ発売元

ピアノ・エレクトーン・オルガン・
ステレオ 他



三木楽器株式会社

岡山営業所 / 岡山市中山下 1-1-38 TEL. 31-1358

調律・修理他・ピアノ技術全般・ピアノ移動取次

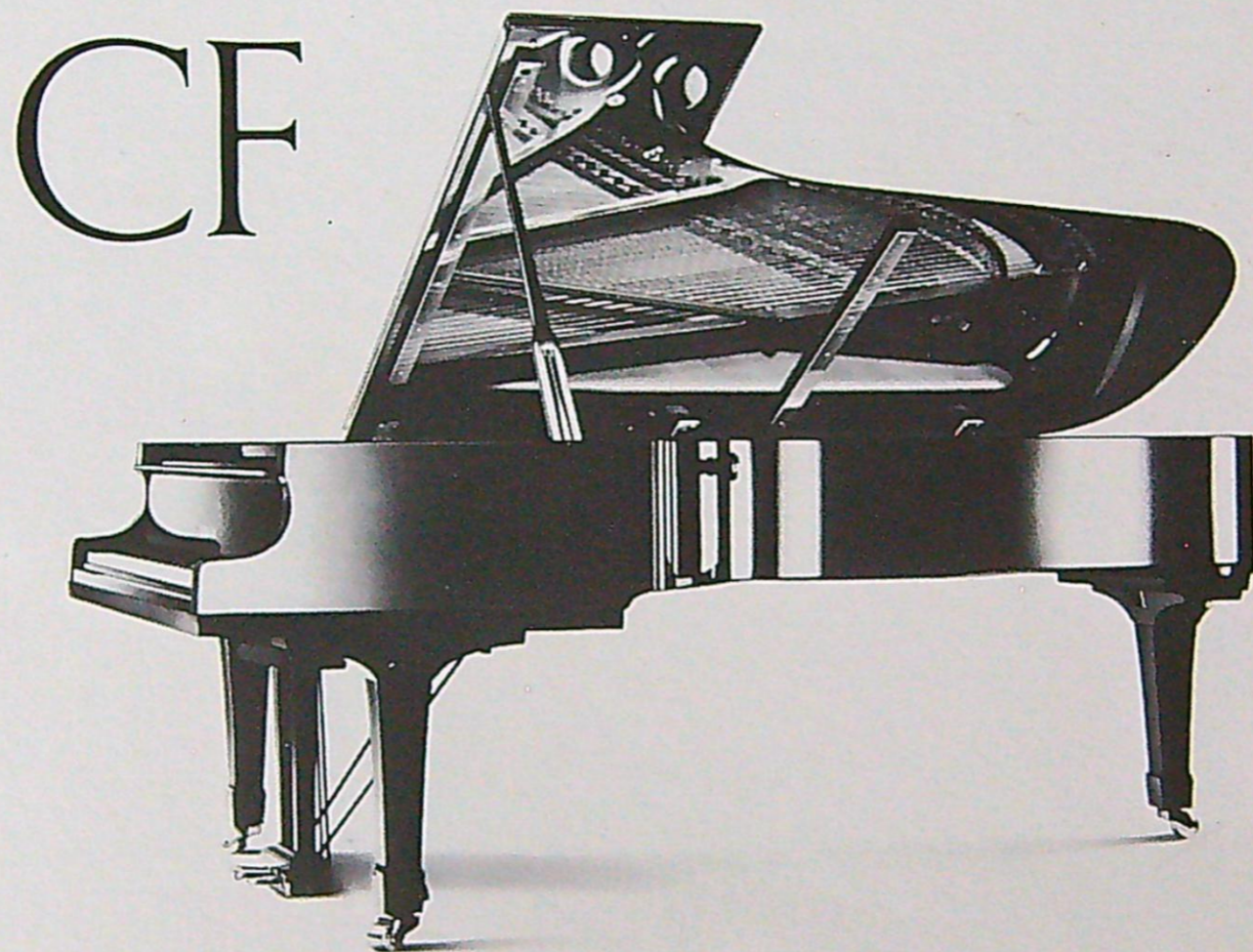
(社団法人)日本ピアノ調律師協会会員

山本ピアノ調律社

岡山市築港緑町 1 丁目 8-13
TEL.(0862) 64-7826

YAMAHA GRAND PIANO

限りない芸術の求めに応えます。グランドピアノを代表する、ヤマハフルコンサートグランドピアノCF。



コンサートグランド88鍵(7オクターブ $\frac{1}{4}$) 高さ=103cm 間口=160cm 奥行=275cm 重量=580kg
黒艶出し塗装 象牙鍵盤 3本ペダル(ソステヌート付き)

太田洋行表町本店

岡山市表町一丁目4番52号 ☎(0862) 24-5331(代)